

平成22年12月7日

【連絡先】

国土計画局調整課

調整官 池田（内線29-702）

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8367

平成22年度 第2回災害対策等緊急事業推進費の執行について

平成22年に発生した豪雨や崖崩れ等の災害を受けた地域、及び公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等において、災害対策等緊急事業推進費※を執行して再度災害防止及び事故再発防止のための事業（19件）を緊急に立ち上げ実施します。

※ 災害対策等緊急事業推進費は、住民の安全・安心の確保に資することを目的とし、洪水・豪雨・高潮・地震・津波・地すべり・崖崩れ等の自然現象による災害を受けた地域、及び公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等において、緊急に実施すべき事業を迅速に立上げ、又は推進するための経費です。『災害対策の部』と『公共交通安全対策の部』があります。

平成22年度 第2回災害対策等緊急事業推進費 執行額

(単位：千円)

災害対策の部（18件）	1,813,665
公共交通安全対策の部（1件）	40,000
合計（19件）	1,853,665

実施概要

○平成22年度災害対策等緊急事業推進費（災害対策の部）

1. 平成22年梅雨前線による大雨の被災地域における再度災害防止対策

（1）岐阜県（可児市ほか）

【4件 114,200千円】

具体的には①～④の通り

（2）その他の県

【6件 601,100千円】

具体的には⑤～⑩の通り

- ・平成22年6月～7月の梅雨前線による大雨により、都市公園では公園内の道路法面崩壊、河川では護岸の決壊や越水による浸水被害、道路では法面崩壊や冠水したアンダーパス部で自動車が流される（死者1名、行方不明者2名）など甚大な被害を受けた。
- ・そのため、都市公園においては法面工、河川においては河道掘削や護岸工等、道路においては法面工や道路情報提供装置の改良・設置等の対策を緊急に実施し、次の豪雨などによる再度災害を防止する。

2. その他の災害（梅雨前線以外の豪雨、崖崩れなど）による被災地域の再度災害防止対策

【8件 1,098,365千円】

具体的には⑪～⑱の通り

- ・河川では護岸の決壊や溢水による浸水被害、道路では豪雨による土砂流出や崖崩れによる落石などの被害を受けた。
- ・そのため、河川においては河道掘削や護岸工等、道路においては法面工などを緊急に実施し、再度災害を防止する。

○平成22年度災害対策等緊急事業推進費（公共交通安全対策の部）

1. 道路交通事故の再発防止対策

【1件 40,000千円】

具体的には⑲の通り

- ・自動車が道路橋から転落する事故（死者1名）を受けて、道路情報提供装置を緊急に設置し、事故の再発を防止する。

平成22年度 第2回 災害対策等緊急事業推進費 実施計画一覧表

<災害対策の部>

[金額単位：千円]

災害の名称		事業主体名	施行地	実施計画額		
番号	事業名			事業費	国費	
1. 平成22年梅雨前線による大雨						
(1) 岐阜県 (可児市ほか)						
道路						
①	道路更新防災等対策事業	一般国道21号 御嵩地区道路災害防除	国土交通省	岐阜県 可児郡御嵩町次月地先	60,000	33,000
②	道路更新防災等対策事業	一般国道418号、一般国道248号	岐阜県	岐阜県 惠那市武並町竹折、美濃加茂市西町、多治見市音羽町	14,800	7,400
③	道路更新防災等対策事業	地方道18路線	岐阜県	岐阜県 19箇所	97,600	48,800
④	道路更新防災等対策事業	市道50号線	岐阜県可児市	岐阜県 可児市土田815-1地先	50,000	25,000
小計		4件		222,400	114,200	
(2) その他の県						
公園						
⑤	都市公園事業	上津公園	神戸市	兵庫県 神戸市北区上津台7丁目	40,000	20,000
河川						
⑥	河川改修事業	北上川水系北上川	岩手県	岩手県 岩手郡岩手町字沼宮内地先	300,000	150,000
道路						
⑦	道路更新防災等対策事業	一般国道160号 七尾市矢田新町地区道路災害防除	国土交通省	石川県 七尾市矢田新町地先	80,000	44,000
⑧	道路更新防災等対策事業	一般国道2号 周南市大字下上地区道路災害防除	国土交通省	山口県 周南市大字下上	22,000	12,100
⑨	道路更新防災等対策事業	東九州自動車道 (曾於弥五郎IC~末吉財部IC) 道路災害防除	国土交通省	鹿児島県 曾於市大隅町岩川 ~曾於市末吉町諏訪方	400,000	300,000
⑩	道路更新防災等対策事業	主要地方道苅田採銅所線 勝山浦河内地区道路災害防除	福岡県	福岡県 京都郡みやこ町勝山浦河内	150,000	75,000
小計		6件		992,000	601,100	
計		10件		1,214,400	715,300	
2. その他の災害						
河川						
⑪	河川改修事業	信濃川水系矢出沢川	長野県	長野県 上田市常磐城地先	310,000	155,000
道路						
⑫	道路更新防災等対策事業	一般国道4号 大玉地区道路災害防除	国土交通省	福島県 安達郡大玉村大字大山堂ヶ久保地先	224,255	123,340
⑬	道路更新防災等対策事業	一般国道55号 美波町北河内地区道路災害防除	国土交通省	徳島県 海部郡美波町北河内	85,000	46,750
⑭	道路更新防災等対策事業	一般国道400号 玉梨地区道路災害防除	福島県	福島県 大沼郡金山町大字玉梨	282,000	141,000
⑮	道路更新防災等対策事業	一般国道498号 伊万里地区道路災害防除	佐賀県	佐賀県 伊万里市二里町中里甲	150,550	75,275
⑯	道路更新防災等対策事業	主要地方道南アルプス公園線 早川町湯島地区道路災害防除	山梨県	山梨県 南巨摩郡早川町湯島地先	764,000	382,000
⑰	道路更新防災等対策事業	一般県道十谷鹿島線 富士川町鳥屋地区道路災害防除	山梨県	山梨県 南巨摩郡富士川町鳥屋地先	200,000	100,000
⑱	道路更新防災等対策事業	主要地方道名張曾爾線 名張市中知山地区道路災害防除	三重県	三重県 名張市中知山448番80地先	150,000	75,000
小計		8件		2,165,805	1,098,365	
計		8件		2,165,805	1,098,365	
合計		18件		3,380,205	1,813,665	

<公共交通安全対策の部>

[金額単位：千円]

事故の名称		事業主体名	施行地	実施計画額		
番号	事業名			事業費	国費	
1. 道路交通事故						
道路						
⑲	交通安全施設等整備事業	一般国道424号 修理川地区	和歌山県	和歌山県 有田郡有田川町修理川	80,000	40,000
小計		1件		80,000	40,000	
計		1件		80,000	40,000	
合計		1件		80,000	40,000	

① 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

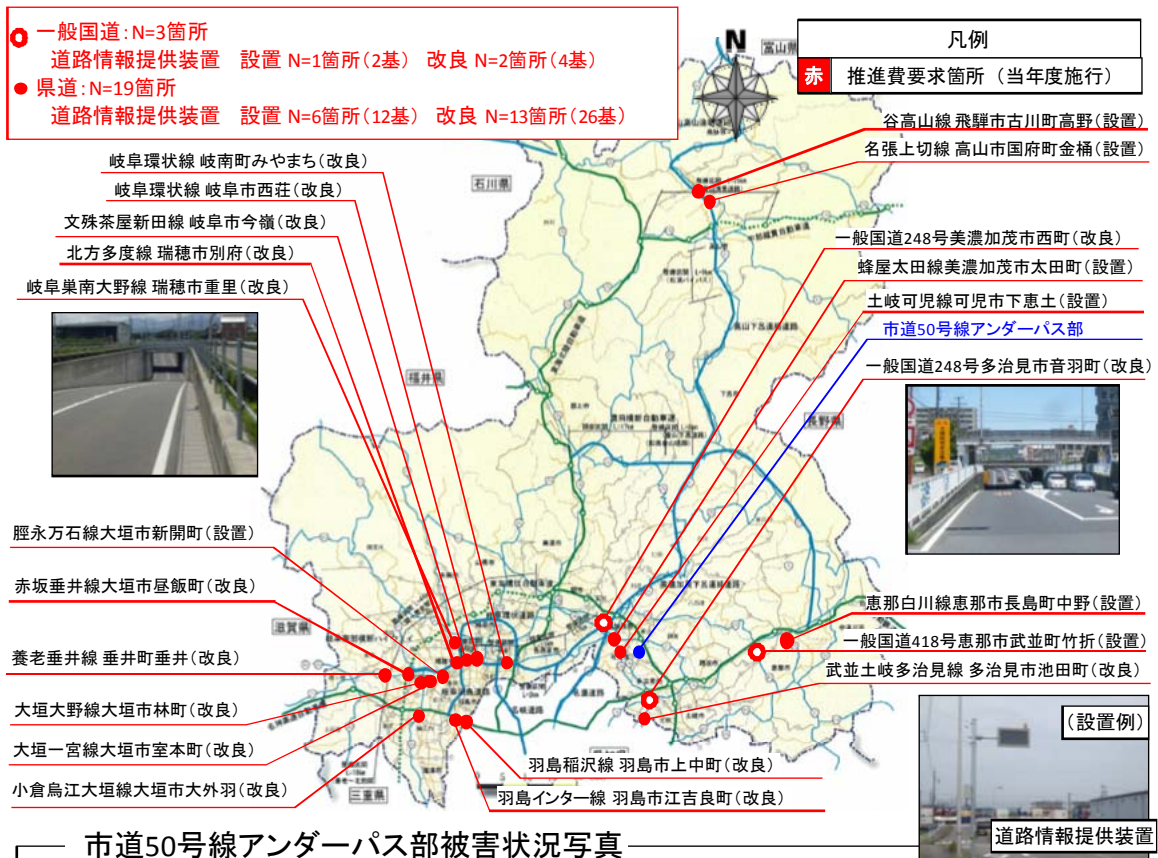
事業名	ドウロコウシンボウサイトウタイサクジギョウ イッパンコクドウ ギョウミタケチクドコロサイガイボウジョ 道路更新防災等対策事業(一般国道21号御嵩地区道路災害防除)		
事業主体	コクドコウツウシヨウ 国土交通省		
施行地	ギフケンカニグンミタケチヨウシツキチサキ 岐阜県可児郡御嵩町次月地先		
事業費	60,000(千円)	国費	33,000(千円)
内容	平成22年7月15日の梅雨前線による豪雨により、国道21号の路肩法面が崩壊した。現在、仮設防護柵を設置しているものの、今後の豪雨等により再度崩壊する危険がある。そのため、推進費を活用して緊急に擁壁工、ふとんかご工等を施工することで再度の法面崩壊を防止し、交通の安全を確保する。		



②、③ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	ドウ ロコウシンボウサイトウタイサクジギョウ イッパンコクドウ ロセン チホウドウ ロセン 道路更新防災等対策事業(一般国道2路線、地方道18路線)		
事業主体	ギフケン 岐阜県		
施行地	ギフケンナイ カシヨ 岐阜県内22箇所		
事業費	112,400(千円)	国費	56,200(千円)
内容	平成22年7月15日に、岐阜県可児市の市道50号線アンダーパス部において、大量の河川水が流れ込み、通行していた自動車5台が流され死者1名、行方不明者2名を出す重大な被害が発生した。このため岐阜県では、県管理道路のアンダーパス部においても、今後の豪雨により同様の被害が発生する危険があることから、本推進費を活用して緊急に道路情報提供装置を設置・改良し、道路交通の安全を確保する。		

岐阜県管理道路における道路情報提供装置の設置・改良位置図



市道50号線アンダーパス部被害状況写真



被害現場上空写真



被害現場冠水状況写真

④ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	ドウ ロコウシンボウ サイトウ タイサクジギョウ シドウ ゴウセン 道路更新防災等対策事業(市道50号線)		
事業主体	ギフケン カニシ 岐阜県可児市		
施行地	ギフケン カニシ ドウ タ チサキ 岐阜県可児市土田815-1地先		
事業費	50,000(千円)	国費	25,000(千円)
内容	平成22年7月15日の梅雨前線による豪雨により、市道50号線のアンダーパス部において大量の河川水が流れ込み、通行していた自動車5台が流され、死者1名、行方不明者2名を出す重大な被害が発生した。このため、当該箇所において、緊急に道路情報提供装置等を改良・再設置し、ドライバーへの的確かつ確実な冠水情報の提供を行い、被害の再発防止を図る。		

位置図

施工箇所

凡例

- 赤 推進費要求箇所(当年度施行)
- 緑 災害復旧(当年度施行)

道路照明灯2基

道路情報提供装置(赤色灯)3基

● : 災害復旧

(被災前状況)

市道50号線アンダーパス部

写真②撮影方向

写真①撮影方向

道路情報提供装置(監視カメラ)1基

道路情報提供装置(水位計)2基

ポンプ室(通信施設、配電盤、発電機)

歩車道境界ブロック 36m

ネットフェンス 320m

道路情報提供装置(赤色灯)5基

道路情報提供装置(電光掲示板)2基

至 犬山

可児川

市道50号線アンダーパス部

至 国道41号

至 可児市街

写真①: アンダーパス上空写真

冠水高さ

写真②: アンダーパス冠水状況

⑤ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

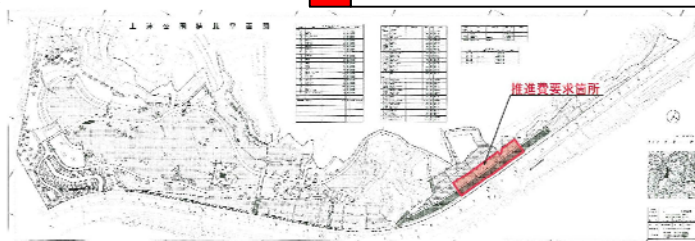
事業名	ト シ コウ エン ジ ギ ョウ コウ ツ コウ エン 都市公園事業(上津公園)		
事業主体	コウ ベ シ 神戸市		
施行地	コウ ベ シ キ タ ク コウ ツ ダイ テ ヨ ウ メ 神戸市北区上津台7丁目1,2		
事業費	40,000(千円)	国費	20,000(千円)
内容	平成22年6月26日～27日の梅雨前線による豪雨により、神戸市上津公園の緑地法面が崩壊し、当該法面に接する市道長尾線の歩道部へ崩壊土砂が流出した。今後、さらなる法面崩壊による市道通行への危険があることから、推進費を活用して都市公園事業を立ち上げ、ふとんかご工及び木杭打により法面安定対策を緊急に実施し再度災害の防止を図る。		

位置図

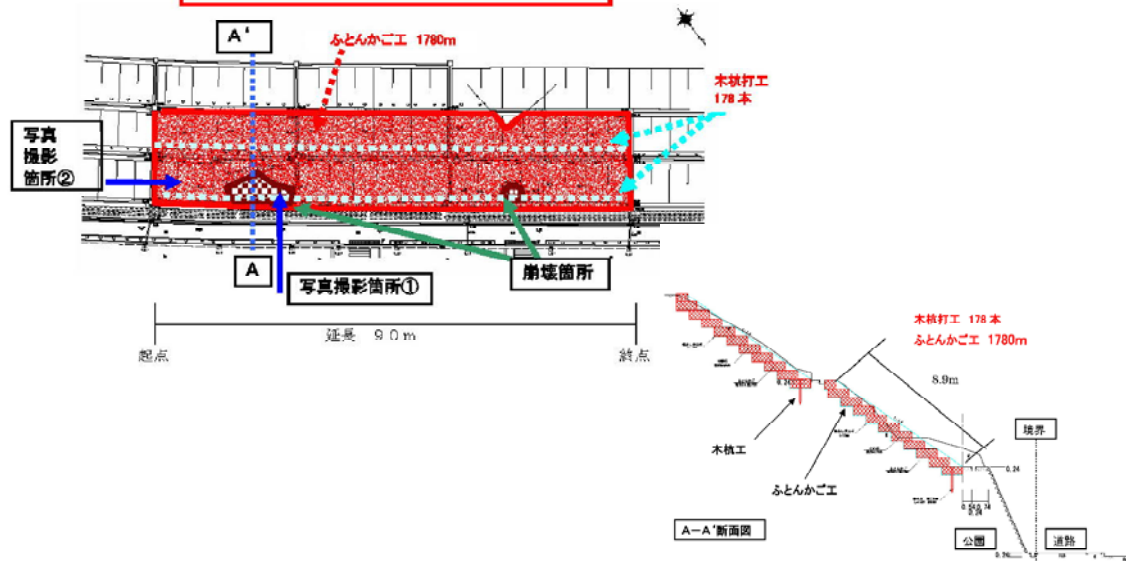


凡例

赤 推進費要求箇所(当年度施行)



事業計画区域 1,620㎡ (赤囲い区域)



被害状況写真①



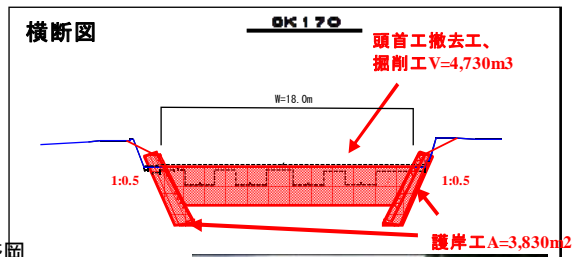
被害状況写真②

⑥ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

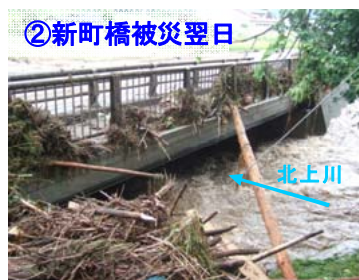
事業名	カセ ンカイ ショウジ キョウ キタカミガワ スイケイ キタカミガワ 河川改修事業(北上川水系北上川)		
事業主体	イワテケン 岩手県		
施行地	イワテケン イワテケン イワテケン イワテマチアザヌマクナイチ サキ 岩手県岩手郡岩手町字沼宮内地先		
事業費	300,000(千円)	国費	150,000(千円)
内容	平成22年7月17日の梅雨前線による豪雨により、北上川新町橋付近で浸水被害が発生した。また、その下流域でも溢水寸前まで水位が上昇した。次期出水までに再度災害を防止するとともに、甚大な被害を未然に防止する必要があることから、推進費を活用して緊急に河道の掘削、頭首工の撤去等を実施することで河川の水位を下げ、治水安全度の向上を図る。		



凡例	
赤	推進費要求箇所(当年度施行)
緑	災害復旧・関連(当年度施行)

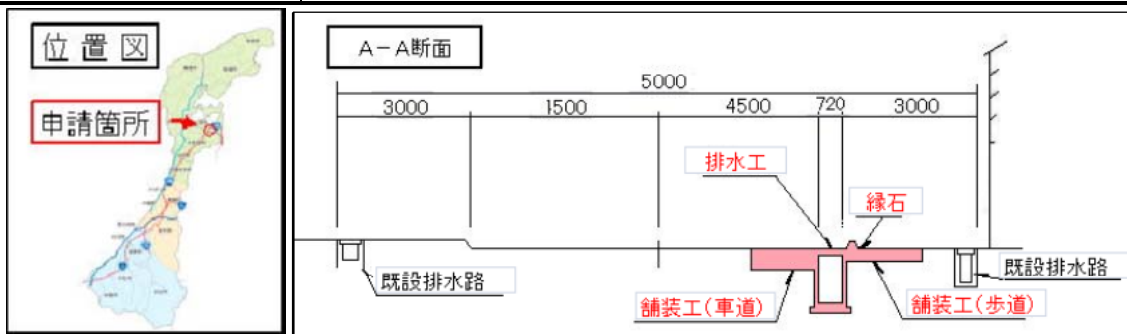


被災状況写真



⑦ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	ドウロコウシンボウサイトウタイサクジギョウ イッパンコクドウ ゴウナナオシヤタシンマチチクドウロサイガイボウジョ 道路更新防災等対策事業(一般国道160号七尾市矢田新町地区道路災害防除)		
事業主体	コクドコウツウショウ 国土交通省		
施行地	イシカワケンナナオシヤタシンマチチサキ 石川県七尾市矢田新町地先		
事業費	80,000(千円)	国費	44,000(千円)
内容	平成22年7月9日の梅雨前線による豪雨により、国道160号が冠水し、七尾市矢田新町の道路周辺の家屋に浸水被害が発生した。現況道路の排水能力では今後の大雨により再度被災するおそれがあることから、推進費を活用して、緊急に道路冠水防止対策を実施し、交通及び周辺住民の安全を図る。		



被害状況① 氷見方面を望む



平成22年7月9日20時ごろ

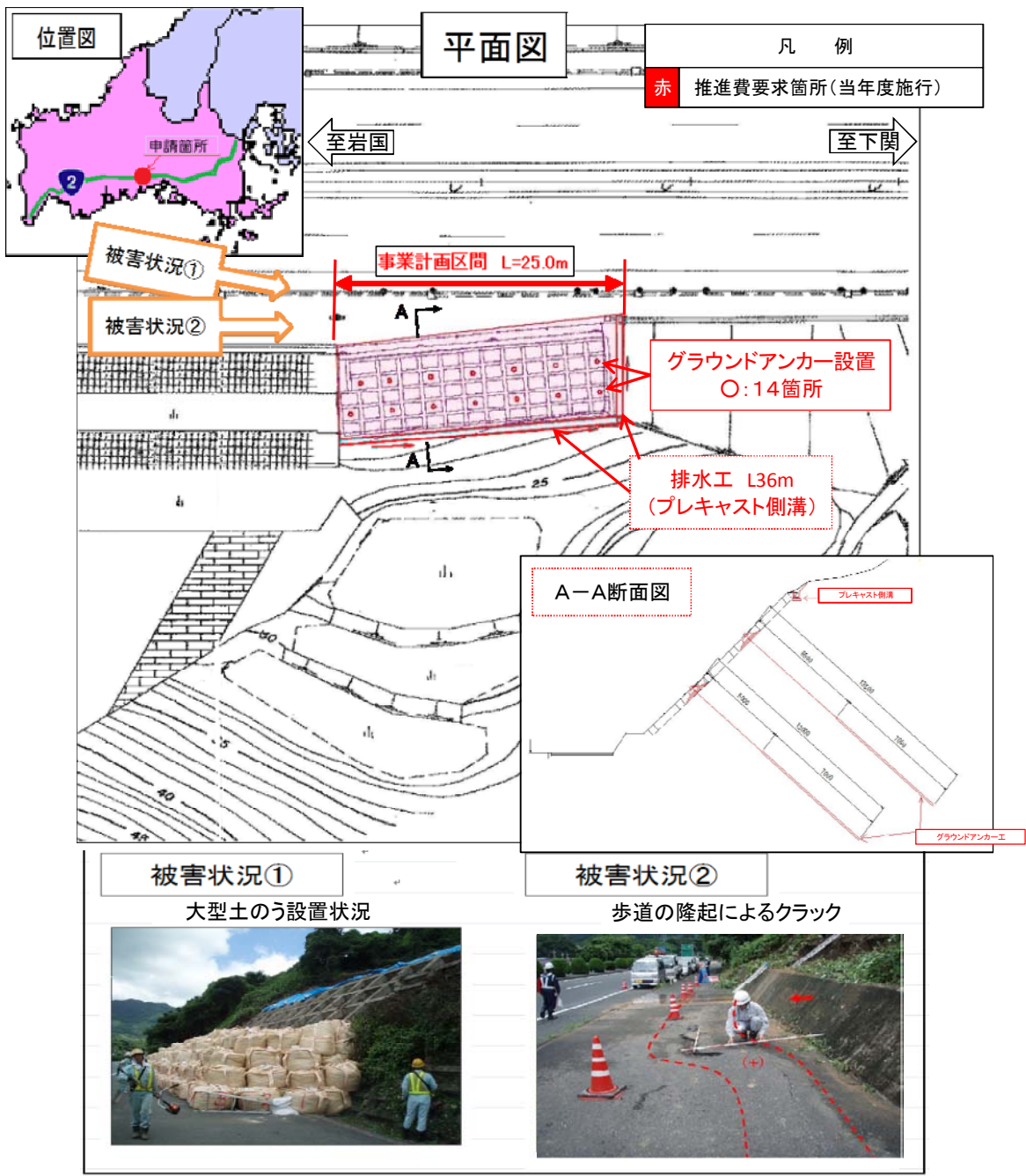
被害状況② 七尾方面を望む



平成22年7月9日20時ごろ

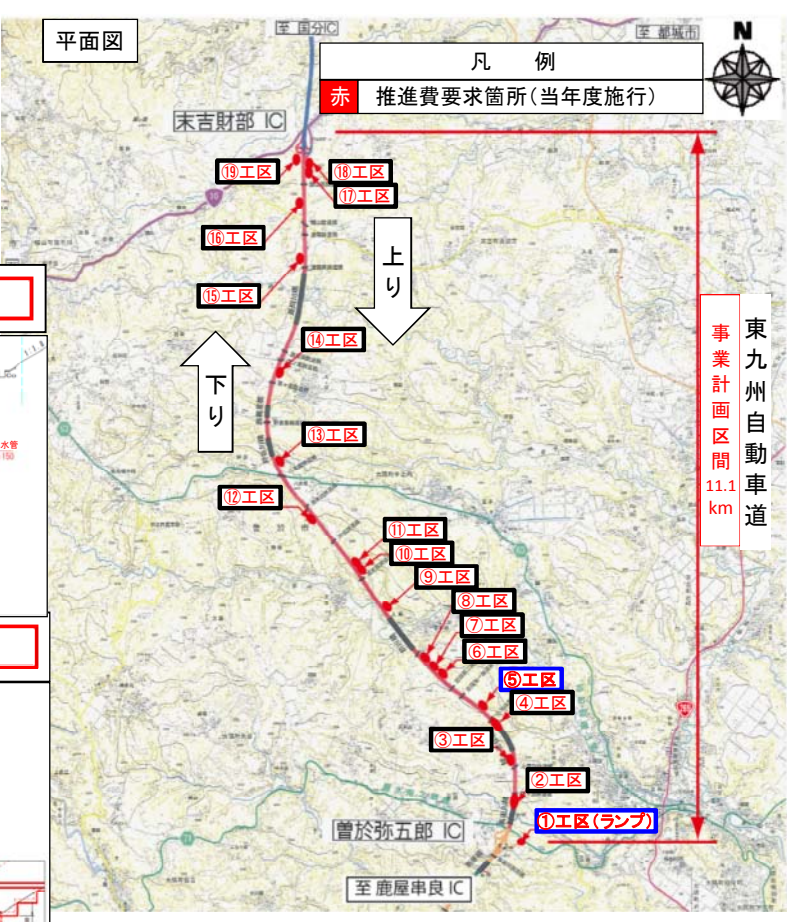
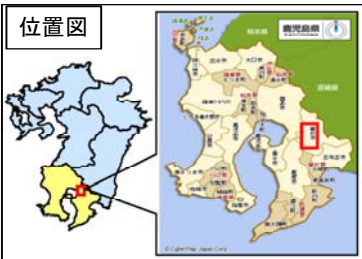
⑧ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	道路更新防災等対策事業(一般国道2号周南市大字下上地区道路災害防除)		
事業主体	国土交通省		
施行地	山口県周南市大字下上		
事業費	22,000(千円)	国費	12,100(千円)
内容	平成22年7月14日の梅雨前線による豪雨により、国道2号の道路法面が崩壊した。現在、法尻に大型土のうを設置して歩道の通行規制を行っているものの、現存する擁壁や法枠に亀裂が見られ、再度法面が崩壊する危険がある。このため、当推進費を活用して緊急に法面安定対策を強化し、交通の安全を確保する。		

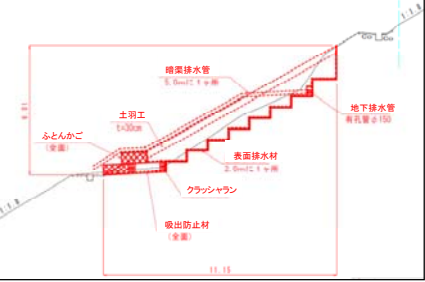


⑨ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

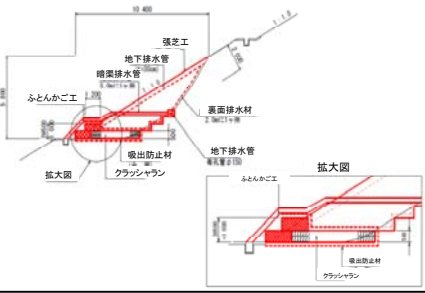
事業名	道路更新防災等対策事業(東九州自動車道(曾於弥五郎IC~末吉財部IC)道路災害防除)		
事業主体	国土交通省		
施行地	鹿児島県曾於市大隅町岩川~曾於市末吉町諏訪方		
事業費	400,000(千円)	国費	300,000(千円)
内容	平成22年6月20日、22日、7月3日の梅雨前線による豪雨により、東九州自動車道の盛土法面19箇所が崩壊した。被災直後、各崩壊箇所は応急措置としてブルーシートで覆い、法尻に土のうを設置して抑止しているが、今後の豪雨等により再度崩壊する危険があることから、推進費を活用して緊急にふとんかご工や排水工による盛土法面の強化を行い、交通の安全を確保する。		



断面図 ①工区(ランプ)



断面図 ⑤工区(上り線)



被害状況写真 ①工区(ランプ)




被害状況写真 ⑤工区




⑩ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	ドウロコウシンボウサイトウタイサクジギョウ (ドウロコウサイガイボウジョ) 道路更新防災等対策事業(主要地方道苅田採銅所線勝山浦河内地区道路災害防除)		
事業主体	フクオカケン 福岡県		
施行地	フクオカケンミヤコグン マチカツヤマウラガワチ 福岡県京都郡みやこ町勝山浦河内		
事業費	150,000(千円)	国費	75,000(千円)
内容	平成22年7月14日の梅雨前線による豪雨により、主要地方道苅田採銅所線の勝山浦河内地区で道路斜面が崩壊した。現在、大型土のうを設置し、片側交互通行を行っているが、崩壊箇所の上部には広範囲に連続する亀裂が生じているとともに、隣接する法枠にも大きな変状が認められ崩壊する恐れがあることから、推進費を活用して緊急に法枠工等を実施することで再度の被害を防止し、交通の安全を確保する。		

位置図



事業箇所

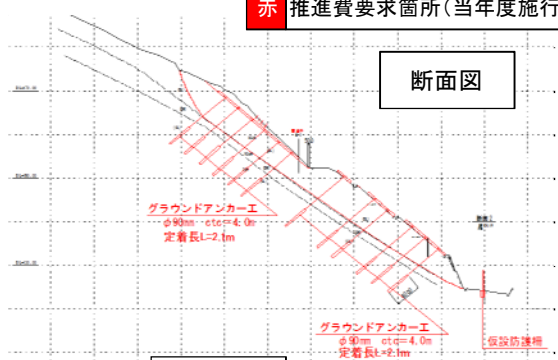


事業箇所

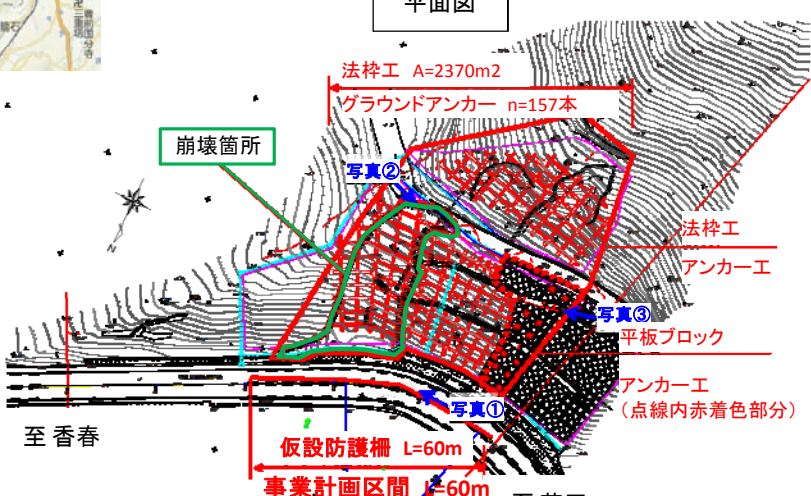
凡 例

赤 推進費要求箇所(当年度施行)

断面図



平面図



崩壊箇所

法枠工 A=2370m²
グラウンドアンカー n=157本

写真②

写真③

写真①


仮設防護柵 L=60m
事業計画区間 L=60m

至香春


至苅田

被害状況写真


土砂堆積状況(写真①)



斜面崩壊状況(写真②)



法枠変状状況(写真③)

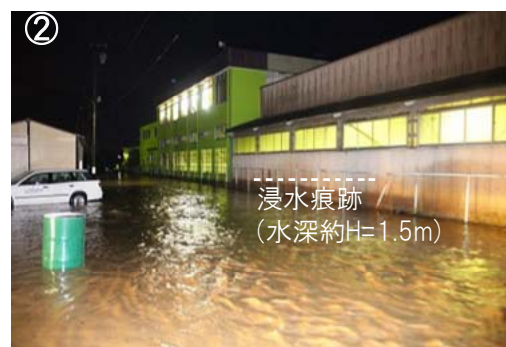
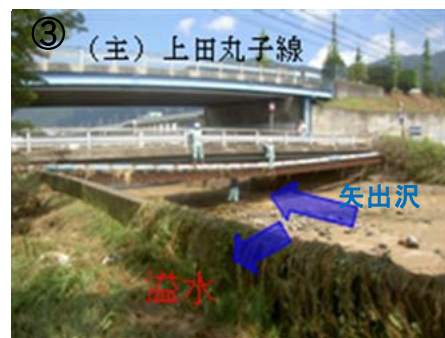
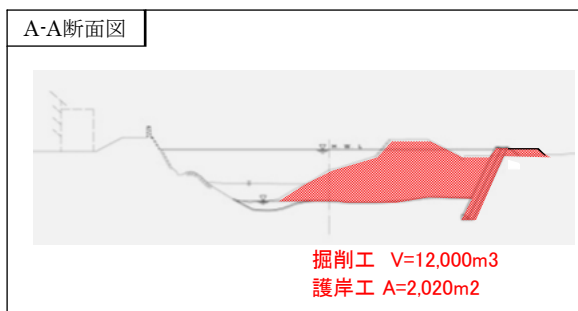
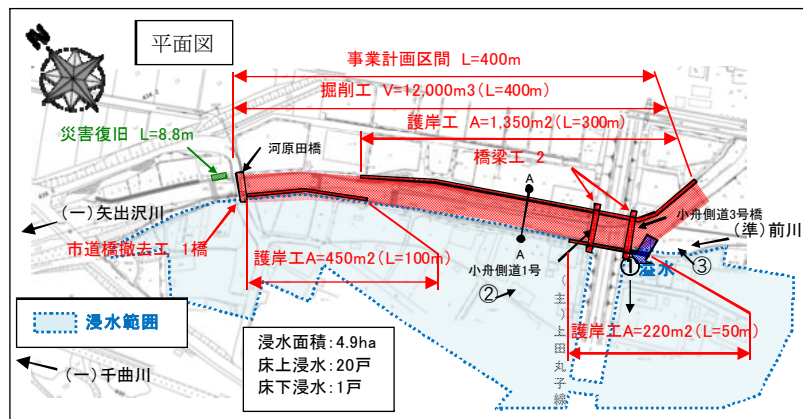


⑪ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	カセシカイシュウジギョウ シナノガワガワスイケイヤ デ サワガワ 河川改修事業(信濃川水系矢出沢川)		
事業主体	ナガノケン 長野県		
施行地	ナガノケンウエダシトキワギチサキ 長野県上田市常磐城地先		
事業費	310,000(千円)	国費	155,000(千円)
内容	平成22年8月2日の豪雨により、矢出沢川の市道橋(小舟側道3号橋)の上流部から溢水し、人家や工場が浸水し甚大な被害が発生した。次期出水までに再度災害を防止するため、推進費を活用して緊急に河道の掘削等を実施し河川の水位を下げ、治水安全度の向上を図る。		

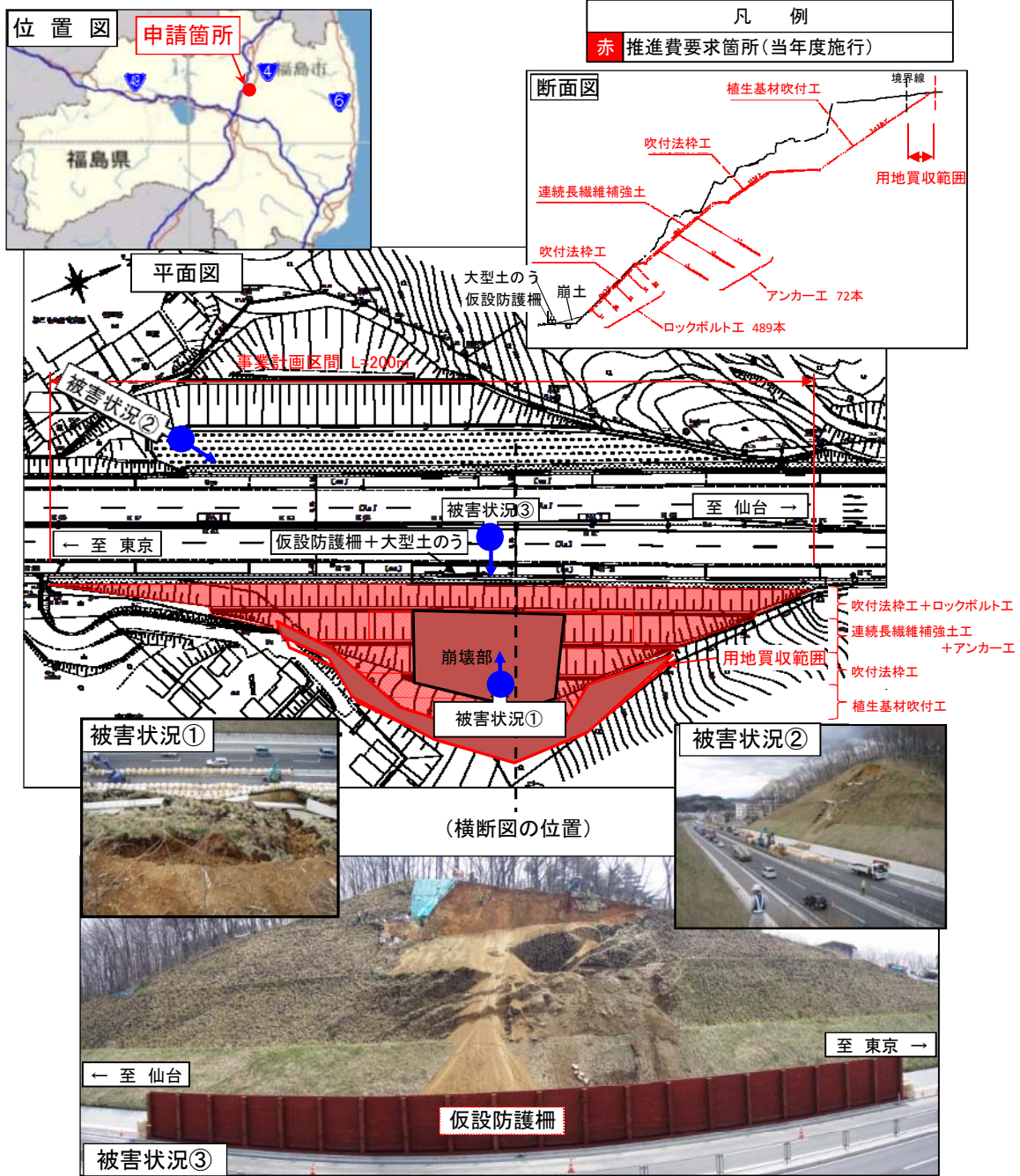


凡例	
赤	推進費要求箇所(当年度施行)
緑	災害復旧・関連(当年度施行)



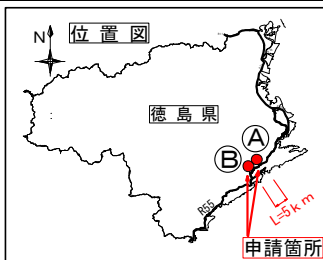
⑫ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	道路更新防災等対策事業(一般国道4号大玉地区道路災害防除)		
事業主体	国土交通省		
施行地	福島県安達郡大玉村大字大山堂ヶ久保地先		
事業費	224,255(千円)	国費	123,340(千円)
内容	平成22年4月13日に国道4号の法面が崩壊した。現在、法尻に大型土のう及び仮設防護柵を設置しているものの、今後の豪雨等により崩壊部が拡大するおそれがある。そのため、推進費を活用して緊急に吹付法砕工、アンカー工、ロックボルト工等を施工し、再度の法面崩壊を防止して、交通の安全を確保する。		



⑬ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	道路更新防災等対策事業(一般国道55号美波町北河内地区道路災害防除)		
事業主体	国土交通省		
施行地	徳島県海部郡美波町北河内		
事業費	85,000(千円)	国費	46,750(千円)
内容	平成22年4月27日の低気圧による豪雨で、国道55号の道路法面2箇所が崩壊した。現在、道路法側に大型土のうを設置し、土砂の道路上への崩落を防いでいるものの、このままでは法面の崩壊が再び起こる危険性が高いことから、推進費を活用し、緊急に吹付法枠工、落石防護柵工等を施工することで再度の法面崩壊を防止し、交通の安全を確保する。		



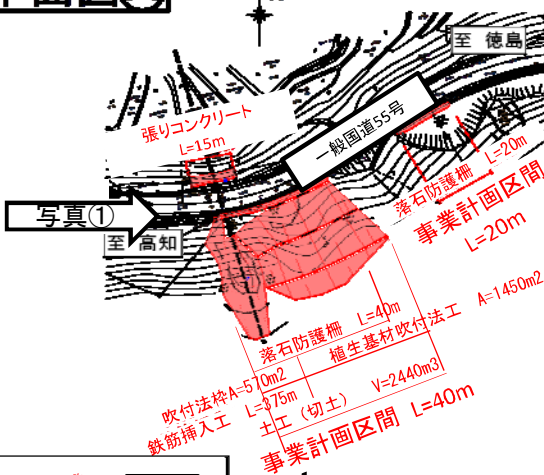
事業計画区間 L=5,150m



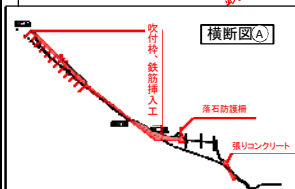
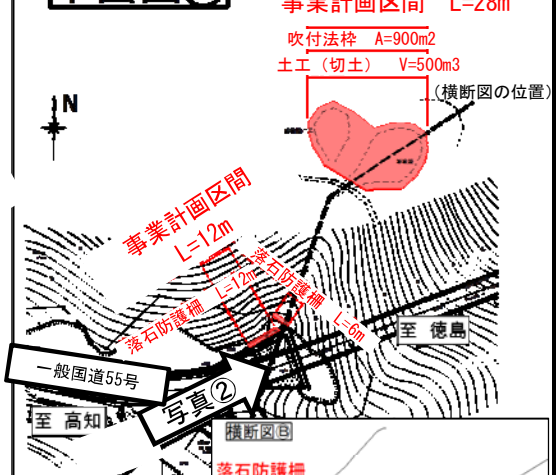
凡例

赤 推進費要求箇所(当年度施行)

平面図(A)



平面図(B)



(横断面の位置)



被害状況①



被害状況②

⑭ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	ドウロコウシンボウサイトウタイサカジギョウ イッパンコクドウ ゴウタマナシチ クドウロサイガイボウジョ 道路更新防災等対策事業(一般国道400号玉梨地区道路災害防除)		
事業主体	フクシマケン 福島県		
施行地	フクシマケンオオスマグンカネヤママチオオアザタマナン 福島県大沼郡金山町大字玉梨		
事業費	282,000(千円)	国費	141,000(千円)
内容	平成22年5月24日に、国道400号の玉梨地区で斜面崩壊により落石が発生しスノーシェッドが破損し、全面通行止めとなった。崩壊箇所は直轄治山災害関連緊急事業で対策を行うが、崩壊箇所周辺の斜面には多数の不安定な岩塊があることが確認されており、今後、豪雨等により再度落石が発生する危険があることから、推進費を活用し緊急にスノーシェッド補強工を施工することで、再度の被災を防止し、交通の安全を確保する。		

位置図

凡例

- 赤 推進費要求箇所 (当年度施行)
- 緑 県単独事業箇所 (当年度施行)

全面通行止め (玉梨スノーシェッド)

迂回路

崩壊箇所

スノーシェッド補強工L=450m (柱・梁増設工、緩衝材)

事業計画区間 L=450m (起終点区間延長 L=500m)

直轄治山災害関連緊急事業 L=50m

至金山

至昭和

法面状況

4m

約3mの落石によるスノーシェッド端部破損

標準断面図

径1m以上の岩塊

18000

20°

1000

緩衝材

スノーシェッド補強(梁増設)

スノーシェッド補強(柱増設)

崩壊箇所

至金山町川口

至昭和村

国道400号 玉梨スノーシェッド

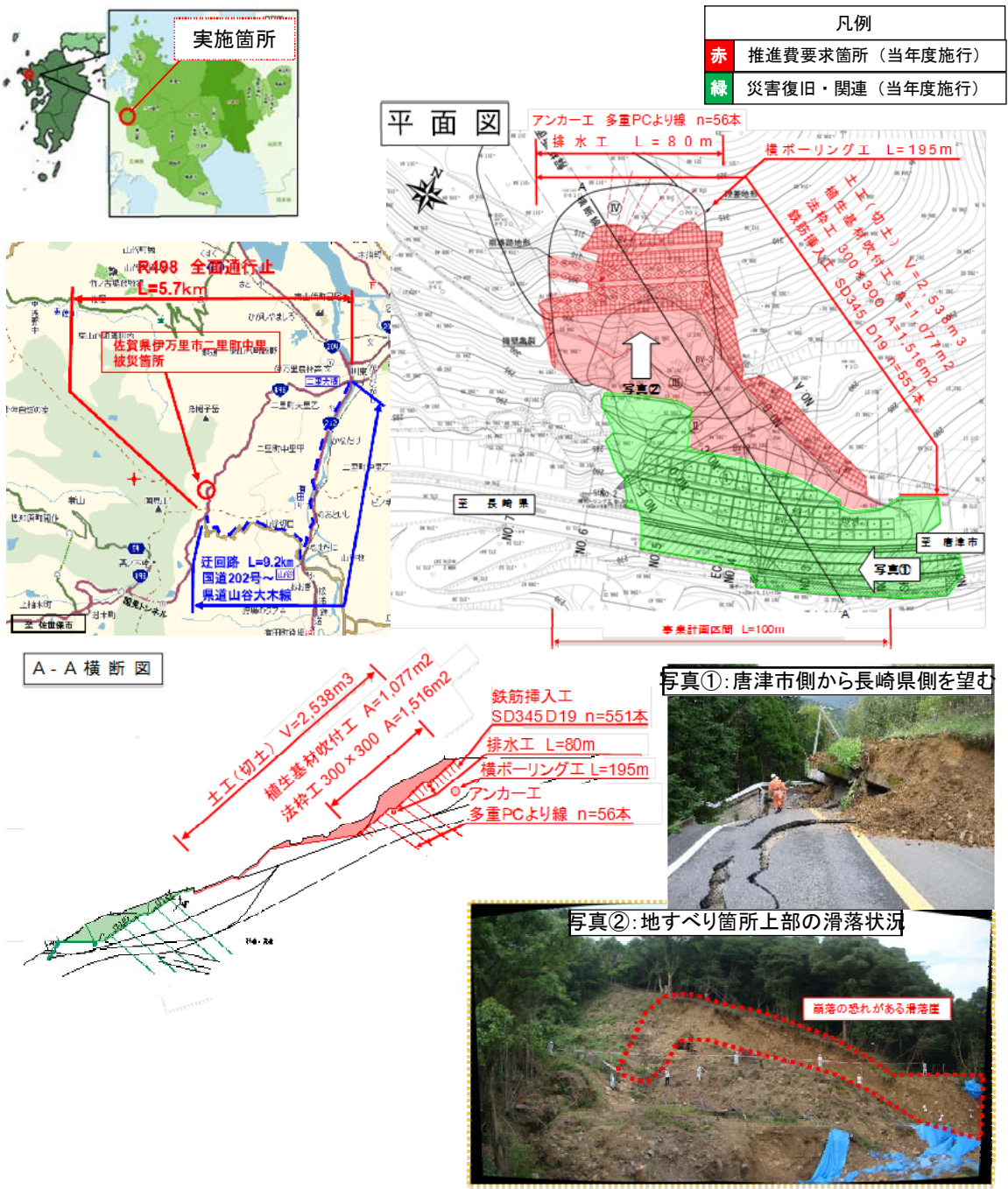
崩壊箇所上空写真

法面状況

2m

⑮ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

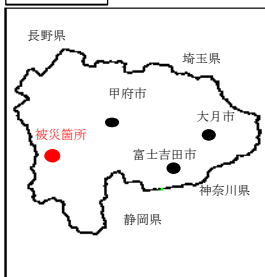
事業名	ドウロコウシンボウサイトウタイサクジギョウ イッパンコクドウ ゴウイマリテ クドウロサイガイボウジョ 道路更新防災等対策事業(一般国道498号伊万里地区道路災害防除)		
事業主体	サガケン 佐賀県		
施行地	サガケンイマリシニリチヨウナカザトコウ 佐賀県伊万里市二里町中里甲		
事業費	150,550(千円)	国費	75,275(千円)
内容	平成22年4月24日に、国道498号の伊万里地区で高さ約40mの地すべりが発生し、現在全面通行止めとなっている。地すべり箇所については災害復旧事業で対策を行うが、地すべり箇所上部に崩壊の恐れがある不安定な土塊が確認されたことから、推進費を活用し緊急に法枠工、アンカー工等を実施することで、再度の被災を防止し、交通の安全を確保する。		



⑩ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	ドウロコヨシンボウサイトウタイサクジギョウ シュヨウチホウドノミナミ コウエンセンハヤカワチョウユシマ テ ク ドウロコサイガイボウジヨ 道路更新防災等対策事業(主要地方道南アルプス公園線早川町湯島地区道路災害防除)		
事業主体	ヤマナシケン 山梨県		
施行地	ヤマナシケン ミナミヨコマガンハヤカワチョウユシマ テサキ 山梨県南巨摩郡早川町湯島地先		
事業費	764,000(千円)	国費	382,000(千円)
内容	平成22年7月16日に主要地方道南アルプス公園線の早川町湯島地区で崖崩れが発生し、全面通行止めとなった。現在、応急措置として仮設洞門を設置し、片側交互通行の規制を行っている。崩壊箇所は豪雨等で再度崩壊する恐れがあり、崩壊箇所の周辺も不安定な岩塊や浮き石が確認され、極めて危険である。そのため、推進費を活用して緊急に危険箇所を回避するトンネル工を実施することで交通の安全を確保する。		

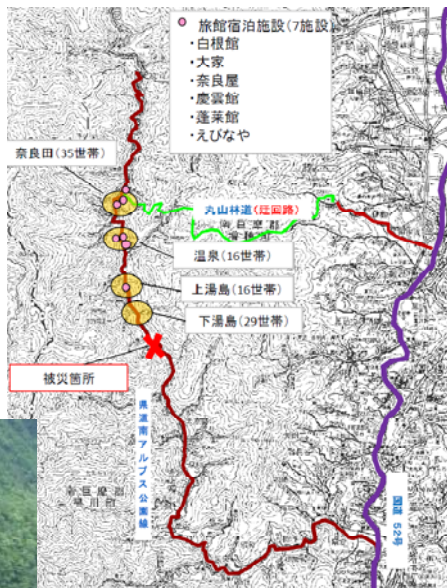
位置図



被災状況写真 ①



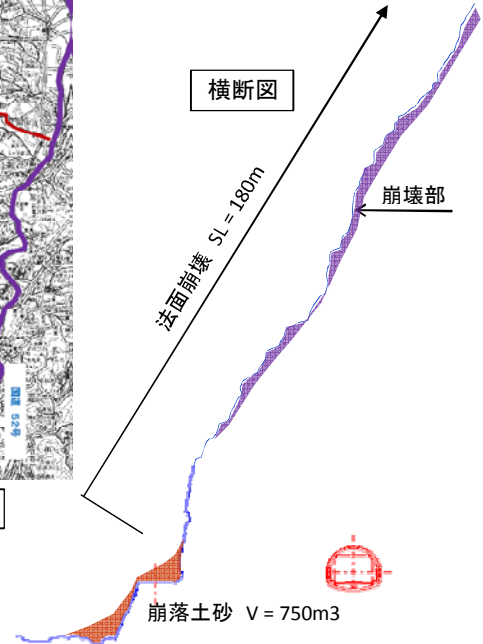
被災状況写真 ②



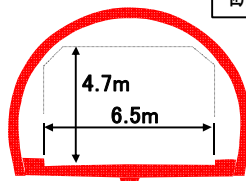
凡例

赤 推進費要求箇所(当年度施工)

横断面図



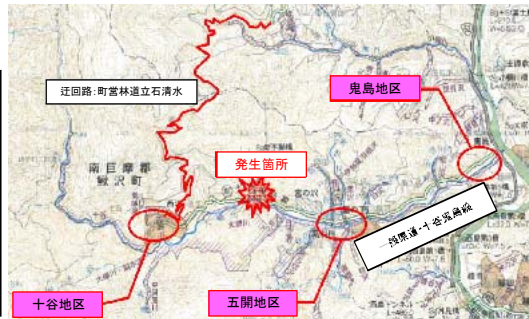
断面図



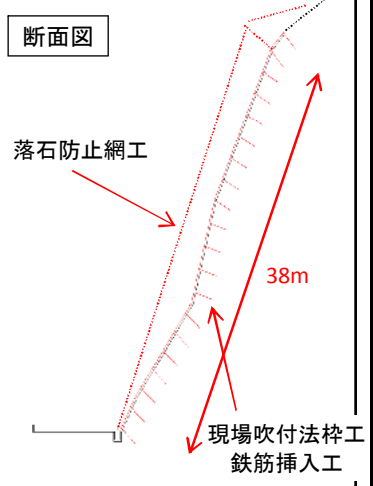
⑰ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

事業名	ドウロクウシンボウサイトウタイサクジギョウ イッパンケンドウジツコクオニジマセンフジカワチョウト ヤチクドウロサイガイボウジョ 道路更新防災等対策事業(一般県道十谷鬼島線富士川町鳥屋地区道路災害防除)		
事業主体	ヤマナシケン 山梨県		
施行地	ヤマナシケンミナミコマガンフジカワチョウト ヤチサキ 山梨県南巨摩郡富士川町鳥屋地先		
事業費	200,000(千円)	国費	100,000(千円)
内容	平成22年7月10日に一般県道十谷鬼島線の富士川町鳥屋地区で、岩盤崩落が発生し、既設モルタル吹付を破損しながら道路上に落下した。崩壊箇所は、応急措置として仮設防護柵を設置し交通を開放しているが、崩壊箇所周辺においてもモルタル吹付部分にクラックが見られ、崩壊の危険がある。そのため、推進費を活用して緊急に法枠工等を実施することで、再度の被災を防止し、交通の安全を確保する。		

位置図

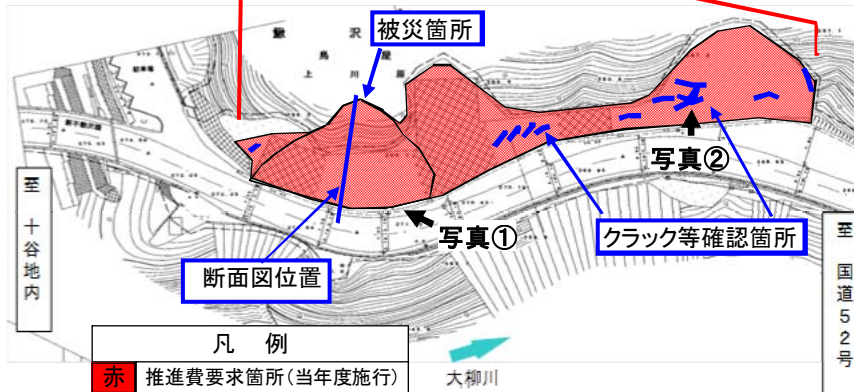


断面図



事業計画区間 L=150m
現場吹付法枠工A=3,000㎡、鉄筋挿入工N=750本
落石防止網工A=3,000㎡

平面図



写真①:被災状況

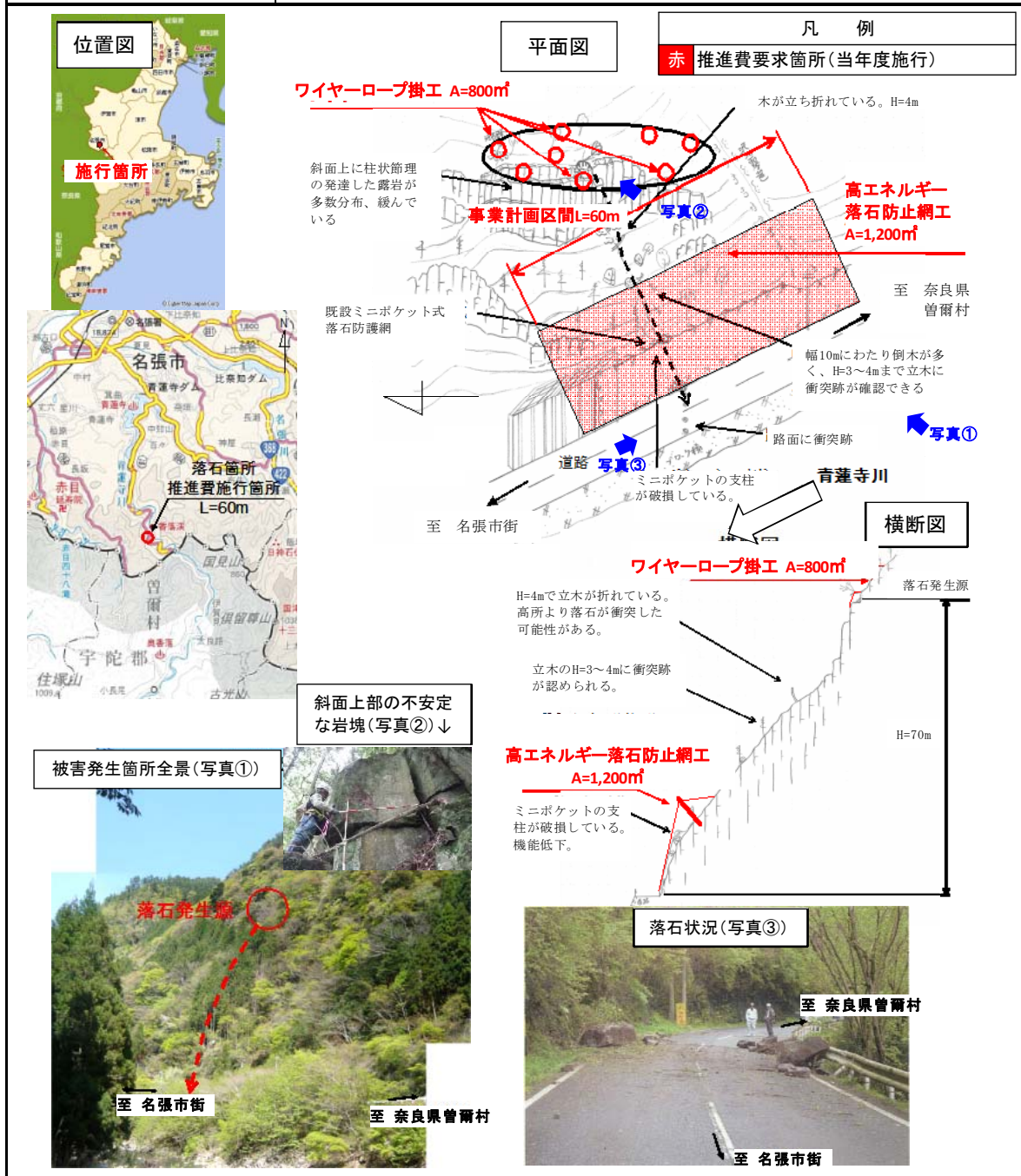


写真②:既設モルタル亀裂



⑱ 災害対策等緊急事業推進費(災害対策の部)

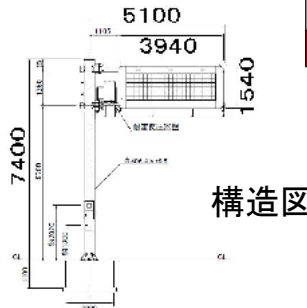
事業名	ドウロコシンボウサイトウタイサクジギョウ シュヨウチホウドウナバリシニセンナバリシナカチヤマチ クドウロサイガイボウジョ 道路更新防災等対策事業(主要地方道名張曾爾線名張市中知山地区道路災害防除)		
事業主体	ミエケン 三重県		
施行地	ミエケンナバリシナカチヤマ パン チサキ 三重県名張市中知山448番80地先		
事業費	150,000(千円)	国費	75,000(千円)
内容	平成22年4月27日に、主要地方道名張曾爾線の名張市中知山地区で道路上方の崖崩れにより落石が発生した。現在、仮設の落石防護柵及び落石防止網を設置し、片側通行規制を行っているが、崖崩れ箇所には不安定な岩塊が存在し、再度落石が発生する恐れがあることから、推進費を活用して緊急に落石対策工事を実施することで再度の被害を防止し、交通の安全を確保する。		



⑱ 災害対策等緊急事業推進費(公共交通安全対策の部)

事業名	コウツウアンゼンシセツトウセイビジギョウ イッパンコクドウ ゴウス リガワチク 交通安全施設等整備事業(一般国道424号修理川地区)		
事業主体	ワカヤマケン 和歌山県		
施行地	ワカヤマケンアリダグンアリダガワチョウス リガワ 和歌山県有田郡有田川町修理川		
事業費	80,000(千円)	国費	40,000(千円)
内容	平成22年4月19日に、国道424号の修理川地区で、速度超過が原因でタンクローリーが橋梁から谷間に転落し、運転手が死亡する事故が発生した。事故周辺箇所は下り勾配が連続する坂道であり速度超過に陥りやすく、路面凹凸舗装による構造的対策が行われていたにもかかわらず発生したことから、緊急に道路情報提供装置を整備することにより、ドライバーの減速意識を高め、事故の再発を防止する。		

位置図



凡例	
赤	推進費要求箇所(当年度施行)

構造図

平面図



事故現場状況写真

